



GMO REPORT 2015

**2015年12月期
第2四半期決算報告**

2015年1月1日

2015年6月30日

GMOINTERNET

証券コード:9449

株主の皆様へ

成長と還元を両立。 金融・決済領域を強化 新たなステージへ。

代表取締役会長兼社長 グループ代表

世と寿



株主還元の強化とともに成長を大きく加速

当第2四半期は、引き続き売上高を順調に拡大し、営業利益・経常利益ともに前年同期比で約7割の増益を果たしました。また流動性の改善を目的とした、GMOクリックホールディングス株式の一部売却による特別利益も加わり、最終利益は同160.6%増の大幅増益となりました。これを受けて最終利益の期末予想を、65億円から90億円に上方修正しています。

業績の好調を踏まえ、2015年度の配当金を増額させていただき、合わせて株主還元のさらなる充実を図るべく、自社株買いを含む総還元性向の目標を新たに設定し、2016年度より実施していく方針です。

かつて当社グループは、ローン・クレジット事業からの撤退に際し、株主の皆様にご多大なご心配とご迷惑をおかけしました。おかげさまで当時の有利子負債を、本年6月に完済し、ようやく株主還元策の強化という形で株主の皆様のご支援にお応えできるようになりました。当時の資本増強のための新株発行により増加した株式を自己株買いすることが、株主の皆様への還元策として適切だと考えています。

私たちがインターネット事業を開始してから今年で20年目となります。ドメイン・サーバー等のインターネットインフラは、「決してなくなることはない」存在です。さらに金融・決済領域では三井住友銀行様、あおぞら銀行様との連携、当社グループの技術力、総合力をもって次なる成長に向け、今後も事業にまい進してまいります。

連結業績ダイジェスト (2015年4月1日▶2015年6月30日)

▼第2四半期決算のポイント

大幅増益、過去最高を更新

当第2四半期	通期予想
売上高  30,988 百万円 (前年同四半期比 21.9% 増)	売上高  121,000 百万円 (前期比 10.6% 増)
営業利益  4,640 百万円 (前年同四半期比 71.3% 増)	営業利益  14,300 百万円 (前期比 10.6% 増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	インターネット広告・メディア事業
売上高 13,330 (16.6% 増)	売上高 9,076 (10.2% 増)
営業利益 1,105 (19.0% 減)	営業利益 134 (66.4% 減)

当四半期のポイント

- 全商材がNo.1を維持し増収、四半期売上高の過去最高を更新
- 「minne」への積極的なプロモーション投資により利益は減少

当四半期のポイント

- スマートフォン向け広告・アプリ広告課金により増収
- 自社商材の伸び悩みとテクノロジーシフトへの投資により減益

インターネット証券事業	モバイルエンターテインメント事業
売上高 7,838 (63.6% 増)	売上高 1,056 (36.3% 減)
営業利益 2,926 (176.1% 増)	営業利益 △95 (—)

当四半期のポイント

- 市場の活況を受け、FX取引高が前年同四半期から倍増
- FX取引・証券取引ともに顧客基盤を拡大し、大幅増収・増益

当四半期のポイント

- 内製化に向けたタイトルの絞り込みを継続し、売上高は減少
- 開発・運用の内製化により収益性の改善が進み、収支均衡へ

クローズアップサマリー

▼通期業績予想に対する進捗

進捗順調、最終利益を上方修正

(億円)	通期 業績予想	2015 1-6月	期初通期予想に対する進捗率
売上高	1,210	635.7	52.5%
営業利益	143	84.9	59.4%
経常利益	143	83.7	58.5%
最終利益	65 ▶ 90	70.9	109.2%

上方修正

▼強いところはより強く

金融・決済領域における垂直展開

「金融×テクノロジー×イノベーション」をキーワードとする新たな成長に向けて、大手金融機関とのアライアンス戦略を推進していきます。

まず、GMOペイメントゲートウェイは、三井住友銀行様との資本業務提携に基づく決済代行新会社を年内に設立し、三井住友銀行様の顧客を対象とする決済事業を展開します。

また当社は、あおぞら銀行様との間でネット銀行の共同運営について検討を進めています。当社グループの顧客基盤を活かした広範囲な連携により、魅力ある金融サービスを提供し、ネット銀行を中核とする有機的な経済循環を創出したいと考えています。



ネット銀行をハブに成長加速

増配・新株主還元方針のお知らせ

通期業績予想における最終利益の上方修正に伴い、増配を実施します。第3四半期の配当金を7円(当初予定より2円増)、第4四半期の配当金を8円(同3円増)と変更し、年間で26円(同5円増)、配当性向は34.0%となる見込みです。

そして今回、株主還元の基本方針を変更し、従来の「配当性向33%以上」に加え、連結当期純利益の50%から配当総額を引いた金額を目標とする自己株式取得を定めました。これらを合わせた「総還元性向50%」を新たな基本方針として、2016年度より実施してまいります。

総還元性向を新たな目標として設定

総還元性向		50%
└─ 配当性向	:	33%
└─ New 自社株買い*	:	17%

※総還元性向50%から配当分を差し引いた割合で、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し株価水準に応じて機動的に実施。

通期の最終利益を上方修正、増配を実施

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2014年	4	4	4	5	17
2015年(予想)	6	5	5+2 増配	5+3 増配	21+5

記念配当
2円含む

Pick up

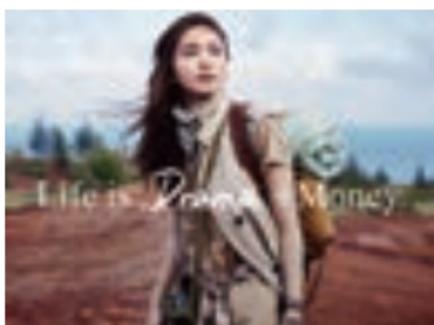
GMOクリック証券 2015年上半期

FX取引高

世界No.1

※2012年から3年連続年間FX取引高も世界No.1を獲得

※Finance Magnates調べ。2012年から2014年は各年1~12月、2015年上半期は1~6月の期間が対象



株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

今回の第2四半期末配当は1株当たり**5円**を実施させていただきます。2015年の年間配当金は1株当たり**26円**、配当性向は**34.0%**を予定しております。

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。下記1~4の内容**すべて**を併用いただくと**12,000円相当**と大変お得な内容になっております。

- 1~4すべて利用可能
- 1.おトクなクーポンサイトGMOくまポンギフト券(合計2,000円相当分)
 - 2.GMOクリック証券におけるGMOインターネット株式買付に係る買付手数料
 - 3.GMOクリック証券における売買手数料
 - 4.GMOインターネットグループがご提供する各種サービスのご利用料

「株主優待のご案内」もご覧ください。

詳細につきましては同封の「株主優待のご案内」に記載の内容をご覧ください。ご利用方法やお得なサービス等をご紹介します。

※ログインには「株主番号」「郵便番号」が必要となります。
株主番号につきましては同封の「配当金計算書」をご参照ください。または、三菱UFJ信託銀行株式会社(下記連絡先ご参照)でもご案内しております。



※株主優待の申請手続きやより詳しい情報につきましては専用ホームページをご確認ください。▶ <https://yutai.gmo.jp/>

3 個人投資家さま向けライブ説明会のご案内

個人投資家さま向けの説明会をインターネット(Ustream)で、ライブ配信しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。

▶ <http://ir.gmo.jp>

にアクセスし、「個人投資家さま向けライブ説明会」のメニューをクリック。過去の動画をご覧ください。

4 お問い合わせ先

●株主優待はこちら(GMOインターネット株主優待窓口)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-3461-2222

(受付時間:土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

●株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

●上記電話番号がご利用できない場合

03-6701-5000(通話料有料)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)